

- 1 審議会名 武石地域協議会
- 2 日 時 平成26年10月28日 午後7時00分から午後9時07分まで
- 3 会 場 武石地域自治センター 第1会議室
- 4 出席者 新井敦子委員、新井徳委員、内山長雄委員、柿蔭勲委員、北澤美恵子委員、清住洋子委員、児玉卓文委員、小林裕美委員、斎藤勇一委員、桜井久美子委員、竹内利通委員、中嶋三津子委員、成田英雄委員、樋沢喜代二委員、廣川光子委員、伏見貴昭委員
【欠席委員】4名
- 5 市側出席者 渋沢地域自治センター長、児玉地域振興課長、雨宮産業観光課長兼建設課長、滝沢武石上下水道課長、児玉武石教育事務所長、佐藤地域政策係長、青井統括主査、(都市計画課)三浦課長、田中課長補佐、金井係長、細谷主査
- 6 公開・非公開等の別 公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
- 7 傍聴者 0人 記者 0人
- 8 会議概要作成年月日 平成26年11月18日 作成部局課名 地域振興課地域政策係

協 議 事 項 等

- 1 開 会 (竹内副会長)
- 2 あいさつ (清住会長)

皆さんこんばんは。少し寒くなってきました。本日は盛りだくさんの議題があります。よろしくお願いいたします。

最初に指の体操をしたいと思います。右手左手の指を別々に動かします。脳の活性化を図る運動です。(指を動かす数回繰り返す)
- 3 協議事項
 - (1) 上田市都市計画マスタープランの策定及び都市計画道路の見直しについて (都市計画課)
 - 【都市計画課 課長・調査計画担当係長から説明】
 - 【質疑・意見等】
 - (委員) 道路で困っていることがある。今年2月の大雪の際は、腰越の国道152号が狭く、雪がたくさん残り、大型の車とのすれ違いに危険に思うことがあった。丸子地域は152号線、丸子バイパスの構想はあるのか。
 - (都市計画課) 丸子地域の都市づくり方針図があり、その中で赤い (素案説明資料) で示してあるが、国道152号丸子バイパスの整備構想を掲載している。
県が事業主体となって、上田市も東御市とともに協力して進めている。ただ、ルートも丸子狐塚・石井の隣までの暫定的なものは決まっているものの全体ルートは決定していないのが現状である。
 - (委員) 今後、市民説明会はあるのか。
 - (都市計画課) 12月中旬に市内5地域で市民説明会を行う予定で、武石地域も武石公民館で開催する。ぜひ、委員の皆様にも御参加していただき、御意見をいただければありがたい。
 - (2) 専門部会
 - 【議題ごとに協議】
 - 武石地域経営会議設立に向けた調査研究部会
 - 武石地域全域公園化構想推進部会
 - 活発な地域づくり部会 ~おらほの武石づくり~

~各部会長から本日話し合った内容を発表~
武石地域全域公園化構想推進部会

(部会長) (所属先の)信州せいしゅん村で視察があり、株式会社ジェイティービーとの研修やまちむら交流機構の視察が行われた。地域おこし協力隊のメンバーがいる市町村で、戸隠、鬼無里、大鹿、佐久、麻績、須坂、山ノ内など協力隊員が必要となっている地域を(活性化させるには)どうするかという研修があった。武石地域では地域全域公園化構想の取組みが行われており、これからパンフレットなどを作るにあたり、視察は参考になったことを今日は部会員に話をした。前々回からの懸案である武石公園の駐車場、トイレの件は、ソフト面、ハード面も魅力ある公園にした上で駐車場、トイレを作ったほうが良い。という話をした。

【質疑・意見等】

- ・ なし

武石地域経営会議設立に向けた調査研究部会

(部会長) 来月視察予定の甲賀市は、どのように自治振興会を設立し、住民の自治活動を行っているのかと疑問点をまとめ視察を行う準備を話し合った。甲賀市の担当者から説明を受け、きちんと理解していきたい。そのために、質問を原点から考えなければいけない。甲賀市側に色々聞きたいので、質問事項をまとめたい。甲賀市は5つの町が合併してまとまった市で、小さな自治体、小さな組織が今までのような主権的な仕事が出来なくなるのではというところから、自治振興会の組織化どのようにされ、どのようにやっているのか、これからの武石地域の参考になるように、多くの方が視察に参加されるよう皆さんよろしくお願ひしたい。

【質疑・意見等】

- ・ なし

活発な地域づくり部会 ~おらほの武石づくり~

(委員) 今年は2つの柱でやっていくと話している。今回は武石の魅力について話し合った。私たちの部会は、ソフト面でやっていけないといけな。資本主義の中でお金が一番大事、と物質的なことに執着してきたが、本当の豊かさとは何かと考える人が増えてきている。時代の流れの中ですぐには答えを出すことはできないが、武石の自然のなかで、ほっとする場所になれるのではないかと話した。外から来た人を受け入れられる、体制が整っているし、自然利用の農業をすることが出来ることで、他から農業をするために来てくれる。ほっとステイ(信州せいしゅん村)の子どもたちが元気に武石に来て、受け入れるお年寄りたちが生きがいに感じている。これからも人間として大切なものがある地域ということを再認識して、掘り起こしていけばよいと話した。

【質疑・意見等】

- ・ なし

4 その他

(1)「ふれあい・人権の集い2014」の開催について

(事務局) 12月9日火曜日6時から丸子地域と武石地域を対象に「ふれあい・人権の集い2014」を開催する。今年は原田泰司氏をお招きする。大勢の皆様にご参加願ひたい。

~事務局からお知らせ~

- ・ 11月13日、14日の滋賀県甲賀市研修視察について説明(参加委員に再確認)

次回会議の日程等について

- ・ 協議の結果、第9回は11月19日水曜日、午前3時から地域内視察研修と決定する。視察場所は茂沢地籍の次世代型トマト施設、練馬区ベルデ新館。

5 閉会(竹内副会長)